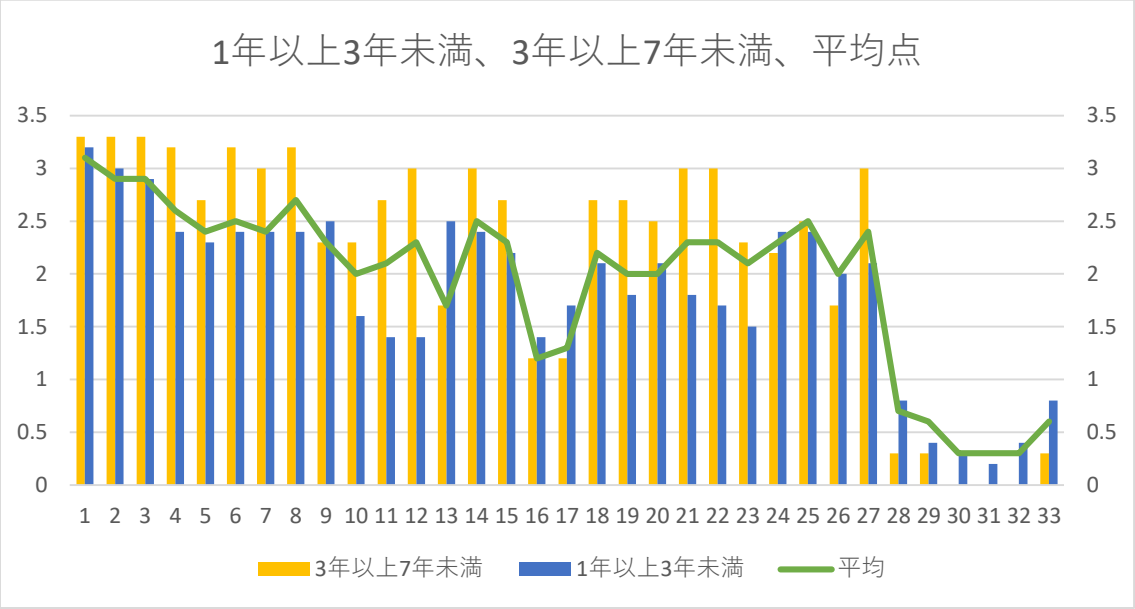
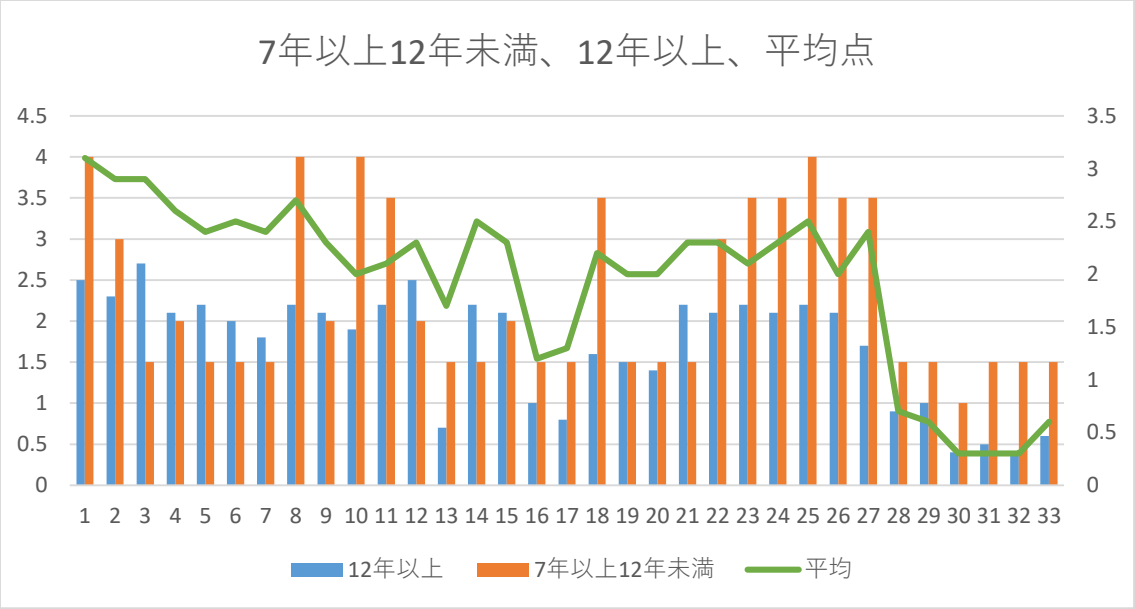
保育・教育診断まとめ

- 長所一覧
  - 「園で設定をした実現したい子ども像は理解しているか？」という回答の平均点が最も高かった
    7 年以上平均点：2.7、3 年以上 7 年未満平均点：3.3、全体：3.1
    - そのため、長所を仕組みとしてどのように実現していくかに焦点を置き、施策を検討・実行していくことが重要
  - その他、教育・保育内容に関する平均点も比較的高く、上記と同様に今後も続けるための施策を検討していくことが重要
    7 年以上平均点：1.8～2.5、3 年以上 7 年未満平均点：2.7~3.3、全体：2.3~3.1
  - 「保護者に対して入園前に園の教育保育方針が伝わり、納得をした上で入園をしてもらうための仕組みは確立されているか？」という回答の平均点が高かった
    7 年以上平均点：2.5、3 年以上 7 年未満平均点：2.5、全体：2.5
    - 未就園児教室や未就園児を対象としたイベント等、外部に向けてイベントを積極的に実行しているため、このような結果が出ているものと推測される
- 今後の課題
  - 「卒業後も園児・保護者とも関係性を持てる仕組みを作り、教育保育の成果がどのように発現しているか確認をしているか？」という回答の平均点が比較的低くなっていた
    7 年以上平均点：2.2、3 年以上 7 年未満平均点：2.3、全体：2.0
    - 自分達の教育・保育がどのようにこども達の成長と繋がっているのか、確認する仕組みづくりが今後の課題。具体的施策としては、小学校との定期情報交換会をより現場レベルで実施することが必要となる
  - 「教育保育を中心とした活動、働き方の改善提案を年次関係なく提案を行うことが可能か？」という回答の平均点が低くなっていた。原因としては、「1 年以上 3 年未満」を対象とした平均点の結果が 1.5 点と低くなっていたためと考えられる
    7 年以上平均点：2.4、3 年以上 7 年未満平均点：2.3、全体：1.5
    - 働き方の見直しを実施する上で、どれだけ「発言をしても許される」環境を作るか、それが今後の課題である
  - 財務や経営数値に関する各項目の平均点が低くなっている
    7 年以上平均点：0.5～1.1、3 年以上 7 年未満平均点：0～0.3、全体：0.3～0.6
    - このような研修を実施していないことが推測されるため、結果は妥当である。そのため、今後は教育・保育の質向上のために情報公開と投資意思決定は今後必要となる

- 結果概要





※番号の質問については、以下に記述

番号詳細

1：園で設定をした実現したい子ども像は理解しているか？

2：実現したい子ども像を実現するための教育保育の在り方は理解しているか？

3：職員のあるべき姿とそのために意識すべき行動指針は理解しているか？

4：上記、園の目指すべき指針を伝え続ける機会を組織は作り出しているか？

5：これらの内容を元に年齢別の教育・保育の成果を組織は定義しているか？

6：これらの内容を元に教育保育計画は設計をしているか？

7：上記と同様に教育保育活動は上記内容を元に設計されているか？

8：園として定義をした成果を確認できるように園児別の成長過程を記録をしているか？

9：保護者に対してもヒアリングを行い、成長確認は行っているか？

10：卒業後も園児・保護者とも関係性を持てる仕組みを作り、教育保育の成果がどのように発現しているか確認をしているか？

11：卒園児の進路先小学校と連携を取り、卒園児の様子の確認、園に求められる教育保育の在り方について情報交換を行っているか？

12：園としての定義した成果を教育保育要領を元に毎年振り返り、見直しは行われているか？

13：園の職員像を入職前に説明を受け、園の保育教諭として価値観のズレの無い採用活動を組織は行えているか？

14：教育保育方針の内容を実現するために職員の備えるべき教育保育力を組織は定義しているか？

15：園の教育保育方針を実現するために、組織図・階層別の役割は定義され、自身に求められている役割は定義されているか？

16：園の教育保育方針を実現するために定義をした職員像を軸に採用活動を組織は行えているか？

17：園の定義をした理想の職員を採用するために、年間の採用活動はしっかりと計画されているか？

18：園の教育保育方針を実現するための教育保育技術は年齢別に体系化されているか？

19：教育保育技術は誰もがいつでも知ることが出来る、共有する文化は存在するか？

20：教育保育技術は誰もがいつでも利用できるようにしっかりと情報として集約されているか？

21：全職員に不公平なく教育保育技術が伝わりかつ、園の理想とする教育保育を実現するために計画的な研修は行われているか？

22：教育保育の質向上を中心とした働き方の見直しは毎年行われているか？

23：教育保育を中心とした活動、働き方の改善提案を年次関係なく提案を行うことが可能か？

24：園の教育保育を維持し続けるために必要な入園者数が毎年度設定され、職員全体に共有されているか？

25：保護者に対して入園前に園の教育保育方針が伝わり、納得をした上で入園をしてもらうための仕組みは確立されているか？

26：上記の仕組みを全職員が理解し、各職員に求められる役割の定義、毎年度の園児募集の振り返りは行われているか？

27：入園後もタイミング毎に保護者に対して教育保育内容に対しての説明を行い、円滑な教育保育実施への協力を仰いでいるか？

28：これらの仕組みを実現するために、教育保育環境への投資計画、予算設定を主要メンバーを巻き込みながら毎年実施をしているか？

29：教育保育環境への投資を実現するために、営業利益率の設定、現場への共有は行われているか？

30：上記、経営数値の確認を行う仕組みは設定されているか？

31：決算情報を元に教育保育料の見直しは毎年行われているか？

32：決算情報を元に教育保育に係るコスト改善は毎年行われているか？

33：これら上記の項目を実施し続けるために、毎年どのような施策に力をいれていくか？の共有はトップから行われているか？